

感染制御部／感染管理認定看護師



感染対策の考え方

Reactive

何かが起こってから対処する

ではなく

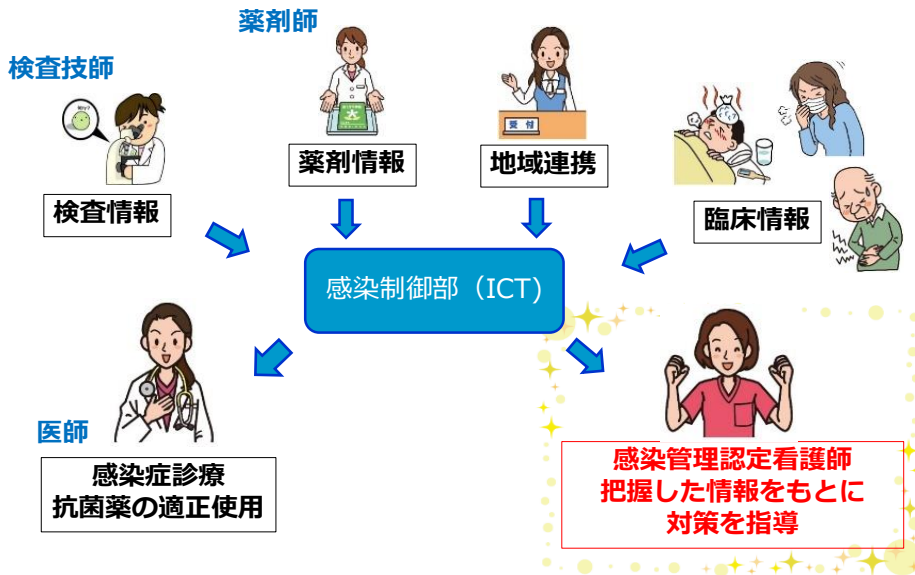


Proactive

何かが起こる前に対処する



院内感染対策の体制



★スライド中の写真は全て本人の許可を得て掲載しています

感染制御部の業務内容

- ★感染症診療・感染症コンサルテーション
- ★院内感染対策遵守のための指導・監視
- ★抗菌薬適正使用支援チーム (AST)
- ★サーベイランス
- ★職業感染防止
- ★職員啓発活動
- ★感染アウトブレイク (集団発生) の把握と対策
- ★感染対策マニュアルの作成および周知
- ★患者への情報提供と説明
- ★感染性廃棄物処理



感染管理認定看護師の業務内容

★感染防止技術

院内感染対策・COVID-19マニュアルの改訂
感染症や医療関連感染の予防・対応

★サーベイランス

手指衛生遵守率・アルコール製剤使用量
中心静脈カテーテル関連血流感染、耐性菌など

★職業感染防止

結核発生時の曝露者検診、血液・体液粘膜曝露防止、ワクチン接種など

★教育

感染管理に関する教育活動、院内ニュースによる注意喚起など

★相談

院内外よりの感染管理に関する相談など

★ファシリティ・マネジメント

洗浄・消毒・滅菌、廃棄物の適切な分類など

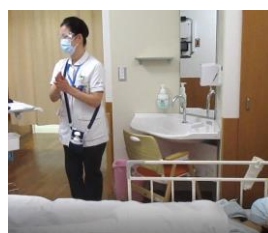


巡回（ラウンド）

- ・テーマ別毎週ラウンド
- ・環境ラウンド
- ・清掃ラウンド
- ・耐性菌ラウンド
- ・手指衛生モニタリング

【手指衛生遵守状況の確認】

手指衛生が適切なタイミングで実施できているか、医師・看護師・薬剤師・検査技師が実際に現場へ出向き確認しています



職業感染防止

【針刺し・粘膜曝露対応と曝露予防の推進】

ICT | ICTニュース 発行日：2020.8 発行：感染制御部 ICT

検体管理・個人防護具ラウンド報告
7月は、検査検体容器の保管状況と、個人防護具についてラウンドを実施しました。

検体管理・個人防護具等適正使用に関する指摘された課題数

検体管理・個人防護具等適正使用に関する指摘された課題数	0	5	10	15	20
-----------------------------	---	---	----	----	----

検体容器は、ほとんどの部署できちんと管理されています！素晴らしいです！

検体容器の保管状況が理想的でない
検体保管庫に不要な物が置かれていない
手袋の着用、PC入力などの行為、業務を行っていない
穴の開いた靴を履いている職員が多い

穴の開いた靴を履いている職種

検査科	23%
検査科	23%
検査科	23%
検査科	23%
検査科	23%

ご注意ください

クロックス（穴の開いている靴）は危険!!

クロックスの穴に靴が刺さる事例が発生しています。自分を守るためは自分からです。靴は認定体を着よう。

ICT | ICTニュース 発行日：2020.8 発行：感染制御部 ICT

ユニフォームのポケットに入っていた針で洗濯業者が針刺し!!

針・鋭利器材は、使用後すぐに針捨て容器に廃棄！
ポケットに鋭利物を入れない！
ユニフォームを洗濯に出す前にポケットの確認を！

危険!!

COVID-19対応①

～患者さん・職員を新型コロナウイルスから守るために～

【院内ニュースによる注意喚起】

COVID-19 緊急事態

入院(数日)後に患者のリスクのある行動歴の判明が頻発!!

例：手術や化学療法など、治療前に家族旅行
入院前に麻雀クラブや、バーベキュー

主治医・関係者の方は、
・入院決定時に自粛生活を具体的に説明し、理解度を確認
・入院時に自粛が守られていたかを確認

以上の徹底をお願いします。

ICT | ICTニュース 発行日：2020.12.4 発行：感染制御部 ICT

ICT | ICTニュース 発行日：2022.4 発行：感染制御部 ICT

感染者・濃厚接触者多発警報
×マスクなし会話×アイシールドなし対応

COVID-19感染者とその濃厚接触者が急増しています
・マスクは相手・自分の双方着用によって効果がある
・アクリル板パーテーションだけでは対策にならない
・必ず、眼も防護して患者対応を今が頑張りどき!

患者さんが無防護で職員が感染していた場合、マスクなしの患者さんは濃厚接触者になります。マスクをしてもらいましょう

どちらか一方が着用していてもアクリル板があってもマスクなしの会話はいけません

黙食
挨拶は目礼・会釈でGOOD!

メガネでは防護できません。患者対応にアイシールドは必須

ICT

COVID-19対応②

～患者さん・職員を新型コロナウイルスから守るために～

【防護用具着脱の指導と確認】



COVID-19対応③

～患者さん・職員を新型コロナウイルスから守るために～

【地域の高齢者施設への指導】

院内の発生が落ち着いているときには、地域の施設に出向いて指導を行っています。

